

平成22年11月5日

社会保険労務士試験の試験問題誤りについて

平成22年8月22日(日)に実施しました第42回社会保険労務士試験において、試験問題に誤りがあったことを8月27日に発表したところですが、今回、下記1のとおり試験問題の誤りがあることが判明しました。

該当する問題の採点に当たっては、受験者の不利益にならないよう下記2の措置が講じられることとなります。

受験者の方々にご迷惑をお掛けしたことを重ねてお詫びするとともに、今後、厚生労働省、試験委員及び全国社会保険労務士会連合会において対策を検討し、再発防止に努めて参りますので、何卒ご理解いただきますようお願い致します。

記

1 試験問題の誤り

択一式試験問題「一般常識」の問7について、正しい選択肢について択一すべきところ、本来正答とされるべき選択肢(E)について、誤解を招く内容であったため、正答なしとした。

2 受験者に対する措置

上記1に該当する問題の採点に当たっては、全員正解とする。